

被覆線メーカーのト

ワロン(本社・大阪府
堺市、社長・藤本和隆
氏)のグループ会社で

研究開発を手掛けるト
ワロントレーディング

は、近畿大学農学部と
共同で、静電気の技術

を活用した設置型つる
系雑草繁茂抑制パネル

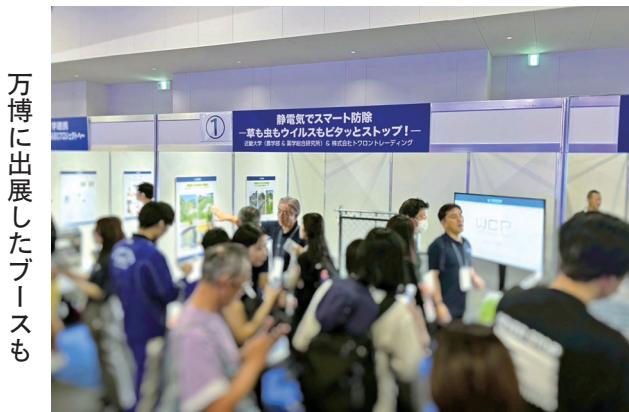
「WCP」を開発した。

実際に近畿大学農学部
キャンパスの裏山にある試験場所を訪れる

と「パチッ、パチッ」とアーケ放電の音が聞
こえてくる。パネルが設置される場所と無い

場所の効果の差は歴然。雑草に覆われるフェンスが続く中でWCP設置区間だけが雑草に覆われていないのは圧巻だ。開発の中心人物である、梶村典彦ト

エンスが続く中でWCP設置区間だけが雑草に覆われていないのは圧巻だ。開発の中心人物である、梶村典彦ト



万博にも出展したブースも

た

実際の供給

た

が、すでに引き合いは

だくことになる

3年後売上高3億円以上目指す



パネルが設置される場所(手前)と無

い

期待している。

期待している。